

平成29年7月24日

関係各位

広島大学大学院医歯薬保健学研究科長

安井 弥 (公印省略)

口腔健康科学講座 (口腔発達機能学)
教授候補者の公募について (依頼)

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

本学は、平成26年度にスーパーグローバル大学創成支援のタイプA (トップ型) 13大学の1つとして採択されました。教育力・研究力を両輪とした大学改革を推進しながら、グローバル人材を持続的に輩出し、知を創造することにより、世界トップ100の大学となることを目指しております。

このような中、本研究科では、下記の要領で教員を公募することとなりました。

今回募集する教授には、教育面では、歯学部口腔健康科学科、歯学科の学部学生及び医歯薬保健学研究科の大学院生に口腔発達機能学、地域歯科保健学ならびに関連科目を教授し、高度専門医療人・研究者を育成できる十分な学識ならびに経験を有した人材を求めます。また、社会歯科学系科目 (口腔衛生学、歯学統計学、衛生行政学等) では、口腔健康科学講座 (公衆口腔保健学) と協同して、教育を行っていただきます。本学では、現在、グローバル化対応能力の向上を目指した学生教育を推進しており、歯学部歯学科においては、日英両言語による学生教育 (dual linguistic education) を実施しているため、口腔健康科学科と歯学科との合同授業では日英両言語による教育を行っていただきます。

研究面では、地域歯科保健および口腔保健に関する研究を推進できる人材を求めます。さらに、学内外の研究室と協働してプロジェクト型研究及び共同研究を推進できる人材を望みます。

診療面では、広島大学病院 (口腔健康科等) での診療及び臨床実習指導を担当できる人材を求めます。

以上、当該分野において高い見識と情熱をもって教育と研究に携わり、卓越した能力を発揮して優れた研究業績をあげるとともに、所属部局ならびに大学の理念を十分に理解し、将来において部局や大学運営をリードするための信条と情熱を備えた人材を広く公募いたします。

つきましては、関係者各位へ周知いただくとともに、適任者の推薦及び応募について、よろしくお取り計らいの程お願いいたします。

敬具

記

1. 所属 (配属) 広島大学学術院 (大学院医歯薬保健学研究科)
2. 職名・人員 教授1名
3. 採用予定年月日 平成30年4月1日
4. 専門分野 地域歯科保健学
5. 担当科目等 学部および大学院における口腔発達機能学、地域歯科保健学ならびに関連科目の講義、演習および実習等
(口腔衛生学、歯学統計学、衛生行政学、口腔保健学臨床概論、歯科臨床概論、チーム歯科医療学、学校歯科保健教育学、健康社会学、卒業研究、特別演習、特別実験等)

この他、教養教育科目や他の学部・大学院の専門教育科目、全学事業も担当していただくことがあります。

6. 応募資格 次の要件をすべて満たす者
- (1) 博士の学位を有すること。
 - (2) 学士課程、大学院課程の学生に対して専門領域での教育・研究指導を担当できること。
 - (3) 日本語・英語による教育・研究指導ができること。
 - (4) 日本の歯科医師免許を有し、豊富な臨床経験を有すること。

7. 応募書類
- (1) 推薦状（自薦も可）…………… 様式任意
 - (2) 履歴書…………… Form 1
 - (3) 業績目録…………… Form 2
 - (4) 主要業績要旨（主要業績 10 編の要旨について、それぞれ 200～400 字で記入してください。）…………… 様式任意
 - (5) 教育・研究・臨床の実績の概要と今後の展開・抱負
（①現在までの教育・研究・臨床の実績の概要、②今後の教育・研究・臨床に関する計画と抱負、③将来の大学改革に対する考えを 3,500 字以内で記入してください。）…………… 様式任意
 - (6) すべての論文の別刷（コピー可）…………… 各 1 部
- ※応募書類の様式は、以下の URL からダウンロードし、日本語又は英語で作成してください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo/bhs>

8. 応募期限 平成 29 年 8 月 31 日（木）17:00 必着【日本標準時】

9. 応募書類送付先 〒734-8553 広島市南区霞一丁目 2 番 3 号
広島大学霞地区運営支援部総務グループ（人事担当）
※応募書類は、書留又は簡易書留で郵送し、封筒の表に「口腔発達機能学・教授応募書類在中」と朱書きしてください。
※応募書類は返却いたしませんので、ご了承ください。
※応募書類のうち、業績目録（Form 2）は電子媒体（CD-R、USB メモリ等）に保存のうえ、併せて提出してください。

10. 選考方法
- (1) 書類審査
 - (2) 書類審査通過者に対して、必要に応じて公聴会を行うため、来学をお願いすることがあります。また、公聴会時に英語・日本語による模擬授業（歯学部専門科目で実施している Dual Linguistic Education）の実施を予定していますのでご承知おきください。なお、公聴会を行う場合は、その形式について、別途連絡します。
 - (3) 広島大学は、男女共同参画を推進しています。本学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績（研究業績、教育業績、社会貢献等）及び人物の評価において同等と認められた場合は女性を採用します。

11. 給与等
- (1) 採用になった方には、年俸制が適用されます。
（広島大学年俸制職員給与規則適用）
ただし、他の国立大学法人等（退職手当の算定の基礎となる在職期間が通算される機関に限る）を退職後引き続いて本学に採用される場合は、月給制を選択することも可能です。
（広島大学職員給与規則適用）

(2)採用となった方には、本学の規則に基づき、採用に伴う旅費を支給できる場合がありますのでお問い合わせ下さい。

12. 評価 本学の教員には、採用以降の業務実績について個人評価を行い、その結果を点数化し、処遇へ反映します。

13. その他 (1)応募書類により取得する個人情報は、採用者の選考及び採用後の人事・給与・福祉関係に必要な手続に利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。
(2)広島大学では全ての大学教員は「学術院」に所属し、学部、研究科、病院などの教育研究組織に配属されます。教員は配属された教育研究組織の教育・研究に従事することになりますが、教養教育科目や他の教育研究組織の教育・研究、全学事業を担当することもあります。なお、学術院所属の教員に対してユニット制を導入しておりますので、採用後にユニットを選択いただくことになります。

https://www.hiroshima-u.ac.jp/system/files/3898/teirei_h1.pdf

14. 問い合わせ先 広島大学大学院医歯薬保健学研究科 教授 杉山 勝
TEL: 082-257-5958
E-mail: masaru[at]hiroshima-u.ac.jp
※[at]は@に置き換えてください。